

# 令和6年全日本選手権大会長野県予選会 兼 令和6年皇后杯全日本女子柔道選手権長野県予選

## 実施要項

今年度の全日本大会の要項が変更したため、予選も同規定に変更になります。変更を赤字で訂正しておりますので、ご確認ください。

1. 主 催 長野県柔道連盟
2. 期 日 令和6年2月4日（日）午前9：30開会式（8：00開場）
3. 会 場 長野県立武道館柔道場 長野県佐久市猿久保165-1 Tel 0267-78-5370
  
4. 出場資格
  - (1) 日本国籍を有し、全日本柔道連盟に登録している者。
  - (2) 各県選出選手は、所属する県柔道連盟を通して、令和5年度全日本柔道連盟登録手続きを行っており、その県において居住、勤務、在学いずれかの条件を満たしていること。
  - (3) 卒業、転勤等により、実体の伴う現住所の変更、勤務する会社、通学する学校の所在地に変更がある場合には、変更先の地区から出場することができる。ただし、この場合、速やかに登録変更の手続きを行わなければならない。
  - (4) 地区予選への出場は、1地区に限る。
  - (5) 選手は、背部にゼッケン(苗字、所属名)を縫い付けること。
  - (6) 皇后杯については大会当日において中学2年生以上の者。
  
5. 審判規定
  - (1) 国際柔道連盟試合審判規定(2022-2024)及び全日本柔道選手権大会申し合わせ事項に準じて行う。
  - (2) 試合時間は5分間とする。
  - (3) 「指導」による罰則は、4回目が与えられた時点で「反則負け」とする。
  - (4) 試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行わず、旗判定にて僅小差をもって勝敗を決する。  
その基準は試合態度、技の効果と巧拙、及び反則の有無等を総合的に比較する。  
攻撃を高く評価するため「指導」の数のみを持って判定の材料にしない。
  - (5) スコアは「一本」「技あり」「有効」の3種類とし、「技あり」が2つで合せ技「一本」とする。  
抑え込みの時間は20秒で「一本」・15秒以上で「技あり」・10秒以上で「有効」とする。
  - (6) 罰則等その他については、国際柔道連盟試合審判規定(2022-2024)にて行う。
  - (7) 2022年1月から国際柔道連盟が改正した柔道衣コントロールで実施する。全柔連柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣・下穿・帯)を着用すること。柔道衣の大きさ又は規格が規定に合わない場合は出場を認めない。(主催者は予備の柔道衣は用意しない)
  - (8) また、今大会は衛生上の理由で柔道衣を変更しなければならない場合のリザーブ柔道衣を用意しないため、各自で2着分用意することを推奨する。
  - (6) その他、ルール等において疑義が生じた場合は、当日の審判監督会議で決定する。

6. 試合方法 体重は無差別とし、試合はトーナメント戦またはリーグ戦によって行う。
7. 審判監督会議 令和6年2月3日(日)9:00から会議室において行う。
8. 組み合わせ 今年度行われた試合結果をもとに長野県柔道連盟競技部において組み合わせを決定する。
9. 上位大会への出場権  
男女上位4名に令和6年3月3日(日)に長野県で開催される北信越柔道選手権大会、同女子柔道選手権大会への出場権を与える。
  
10. 申し込み方法  
長野県柔道連盟HPより所定のファイルをダウンロードし入力メールにて申し込み  
(1) 申込先 長野県柔道連盟競技部長 青木和仁  
メールアドレス [kazuhito-aoki@sakuchosei.ed.jp](mailto:kazuhito-aoki@sakuchosei.ed.jp)  
(2) 申込〆切 令和5年1月28日(日)までにメールにてお申し込みください  
(3) 参加料 2,000円(大会当日受付に納付してください)
  
11. その他  
(1) 試合中の負傷については、応急手当のみ主催者が行い、その他一切の責任を負わない  
(2) 選手は、全日本柔道連盟登録証、健康保険証を持参すること。  
(3) 皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発病の有無を各県の責任において必ず確認すること。  
感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については迅速に医療機関において適切な治療を受けること。尚、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会へ出場出来ないことがある。  
(4) 脳震盪対応について、選手及び指導者は次の事項を厳守すること。  
ア 大会一ヵ月以内に脳震盪を受傷した者は脳神経外科の診断を受け、出場の許可を得ること。  
イ 大会中に脳震盪を受傷した者は、その後の当該大会への出場は認めない。  
ウ 上記のいずれかに該当する選手がいる場合、指導者は必ず大会事務局に事故報告書を提出すること。